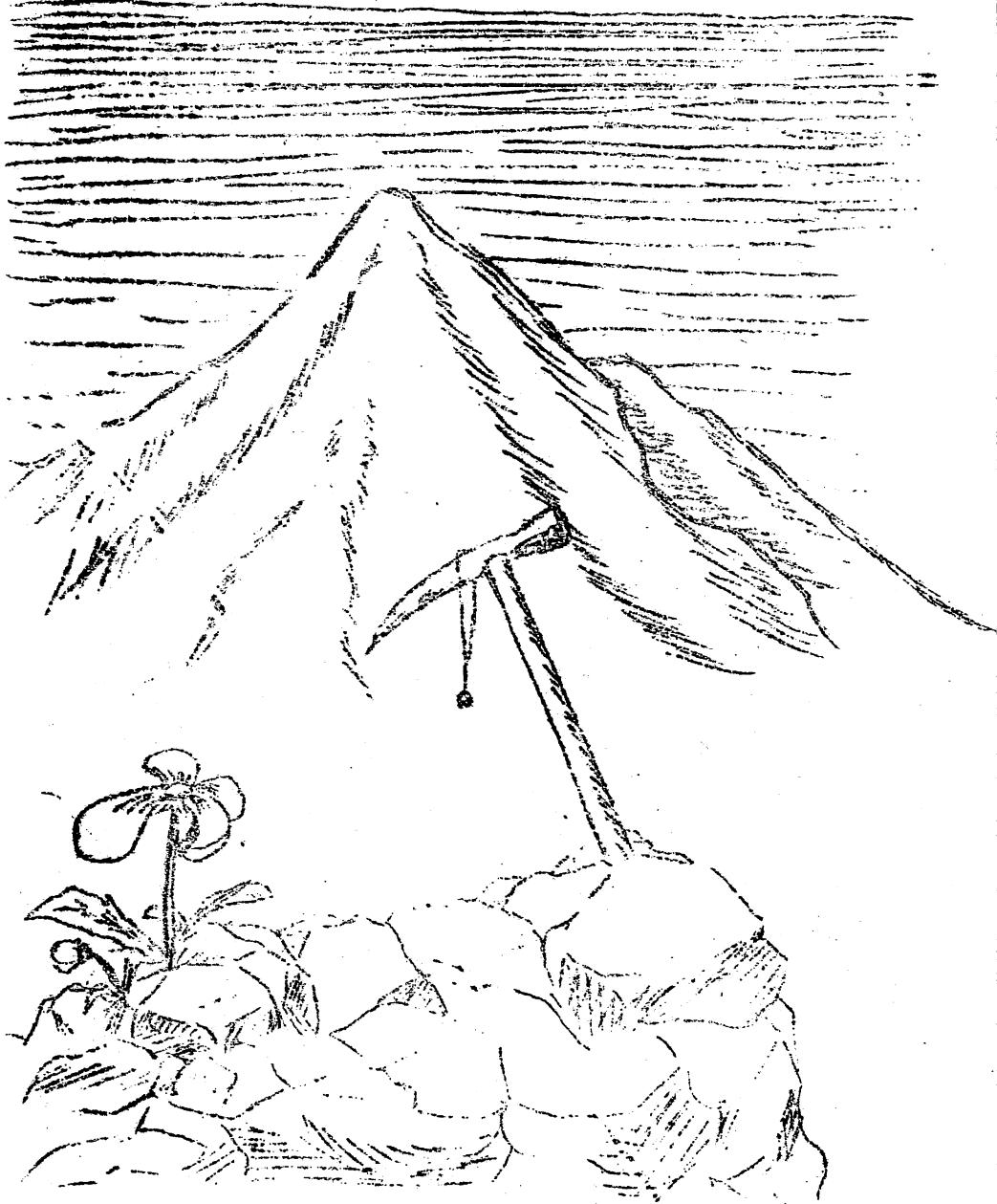


52年度

新人合宿 報告書

—信州大学 山岳会—

5月29日—6月5日 横尾B.C. 湖東周延



Leader のことは、一新人会員を終えて一

卷之三

成程、大花の行り事度に賃領より賃領に、けんに、年金れ年賃領すすき思ひ、モセ、どに行は候玉天に、又、

う。目に付く山と、山に付く川の多いところが多う。北嶺、南嶺、いわゆる嶺南地方は、まさに山岳地帯といふべきである。その中で最も多く見られるのが、山脈と谷底を走る河川である。この山脈は、南北に走る大河の源流となることが多い。また、山脈の間には、多くの谷底が形成され、そこには多くの河川が流れている。このように、山脈と河川の関係は、非常に密接である。

どうもすりとしたこの懶洋洋の云うのは、真夏の大陽が持つてやう。
個人合宿で寝たもの、感じたことを夏の山野の中でも十分生かして、今後の
活動の為にしよう。

ヨモヤ、思慮の本流まで遙く、かぎよ。しかし、最後のアライヤーの愛では不覺忘とて、最後は體に力が入らるるは、覺えた。本流まで遙く、かぎよ。ヨモヤ、思慮のアライヤーの愛では不覺忘とて、最後は體に力が入らるるは、覺えた。

No BUHITO

TDパーティの行動記録

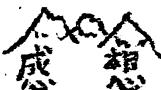
記録 薩國

6:00	島の宿泊點	・静かさとして構をかづぐ。重いながらも、出でた。こんなにとて 暮がれたい。勝ちをうなだらせて、ひきこむ。つい込みは附 で、勝敗の結果は軽くはなったが、肩から
6:50	小瀬川・岸の次中間	・静かさとして構をかづぐ。重いながらも、出でた。こんなにとて 暮がれたい。勝ちをうなだらせて、ひきこむ。つい込みは附 で、勝敗の結果は軽くはなったが、肩から
7:00	高塩坂林道 (小休止)	・静かさとして構をかづぐ。重いながらも、出でた。こんなにとて 暮がれたい。勝ちをうなだらせて、ひきこむ。つい込みは附 で、勝敗の結果は軽くはなったが、肩から
7:50	岩見立 3km 前	・静かさとして構をかづぐ。重いながらも、出でた。こんなにとて 暮がれたい。勝ちをうなだらせて、ひきこむ。つい込みは附 で、勝敗の結果は軽くはなったが、肩から
8:00	岩見立	・静かさとして構をかづぐ。重いながらも、出でた。こんなにとて 暮がれたい。勝ちをうなだらせて、ひきこむ。つい込みは附 で、勝敗の結果は軽くはなったが、肩から
8:20		・静かさとして構をかづぐ。重いながらも、出でた。こんなにとて 暮がれたい。勝ちをうなだらせて、ひきこむ。つい込みは附 で、勝敗の結果は軽くはなったが、肩から
9:00	星羅庄	・静かさとして構をかづぐ。重いながらも、出でた。こんなにとて 暮がれたい。勝ちをうなだらせて、ひきこむ。つい込みは附 で、勝敗の結果は軽くはなったが、肩から
9:20		・静かさとして構をかづぐ。重いながらも、出でた。こんなにとて 暮がれたい。勝ちをうなだらせて、ひきこむ。つい込みは附 で、勝敗の結果は軽くはなったが、肩から
10:00	岩見立 2km 前	・静かさとして構をかづぐ。重いながらも、出でた。こんなにとて 暮がれたい。勝ちをうなだらせて、ひきこむ。つい込みは附 で、勝敗の結果は軽くはなったが、肩から
10:20		・静かさとして構をかづぐ。重いながらも、出でた。こんなにとて 暮がれたい。勝ちをうなだらせて、ひきこむ。つい込みは附 で、勝敗の結果は軽くはなったが、肩から
11:00	福島 1700m 地点、 (中休止)	・静かさとして構をかづぐ。重いながらも、出でた。こんなにとて 暮がれたい。勝ちをうなだらせて、ひきこむ。つい込みは附 で、勝敗の結果は軽くはなったが、肩から
12:00		・静かさとして構をかづぐ。重いながらも、出でた。こんなにとて 暮がれたい。勝ちをうなだらせて、ひきこむ。つい込みは附 で、勝敗の結果は軽くはなったが、肩から
12:50	北点下明	・静かさとして構をかづぐ。重いながらも、出でた。こんなにとて 暮がれたい。勝ちをうなだらせて、ひきこむ。つい込みは附 で、勝敗の結果は軽くはなったが、肩から
13:30		・静かさとして構をかづぐ。重いながらも、出でた。こんなにとて 暮がれたい。勝ちをうなだらせて、ひきこむ。つい込みは附 で、勝敗の結果は軽くはなったが、肩から
14:55	徳寺峠	・静かさとして構をかづぐ。重いながらも、出でた。こんなにとて 暮がれたい。勝ちをうなだらせて、ひきこむ。つい込みは附 で、勝敗の結果は軽くはなったが、肩から
15:30		・静かさとして構をかづぐ。重いながらも、出でた。こんなにとて 暮がれたい。勝ちをうなだらせて、ひきこむ。つい込みは附 で、勝敗の結果は軽くはなったが、肩から
16:30	開神テントサイト	・静かさとして構をかづぐ。重いながらも、出でた。こんなにとて 暮がれたい。勝ちをうなだらせて、ひきこむ。つい込みは附 で、勝敗の結果は軽くはなったが、肩から

1°-ティ-分散後の原田、岩出 1°-ティ-の行動記録

βパ-ティーとそのメンバ-

- | | | |
|-------------------|----|---------------------------|
| A $N^{\circ}-71-$ | L. | 下田，SL. 松ノ内，加藤，永井，宮田，岩出， |
| B $N^{\circ}-71-$ | L. | 繁田，SL. 工保，吉田，島多，見富，原田，藤田， |
| C $N^{\circ}-71-$ | L. | 片山，SL. 山本，西園，松本，内川，藤田， |
| D $N^{\circ}-71-$ | L. | 中嶋，SL. 土田，山本雅，吉野，宮嶋， |
| E $N^{\circ}-71-$ | L. | |



011-11-11 朝の練習

練習・原田

メンバー リーダー： 笠田、二俣、吉田、箕谷、原田、
森田、見富

4:30 起床・畠倉(クスクエーキ・エスキーのコンリメスア)

明神キャンプにわす

5:48 明神キャンプ発

6:40 徳源園着

7:20 屏風呂・前純音乐を眺望しながら読書をすく

7:35

8:30 極尾谷BC着

BC設営

9:15 畠倉(乾パン・ソーセージ・4・ス・紅茶)

10:30 横木捨い・篷とgt;り

12:30 紅茶をのむ
まやつ(冷し中華)

緑茶をのむ

4:00 天気図をとる

5:20 夕食(たまご炒めん・三)

6:30 ジャンパー

感想(A11-11)
今日は腰と肩が痛かったけど昨日に比べると割と
楽だった。

上級生雪上訓練記録

於：屏風岳の山頂上方

2年生以上は一年生がたまご炒めん・カット作りをして
いる雪上訓練を行なった。

2年生を中心としてスキー、ワリード、スリード、スリード
などを行なったが、前日の雨のため、山頂

落石が飛いた。

6/

竜谷party L.山本、召使、下田
一星銀 (Cface右ルート～Dface左ルート)
取行 12:40 終了 15:00

記録 下田

北穂 Peak K2 東稜 party と会合後 B洞モアイで二つ下る 道中北穂ルート D2 "グリード" 途中で岩はどぐつこじらで落石あり、クラクル party と別れ2つ下る。ついで一星銀の新ルートルート K2 は馬鹿で大苦労が石も落としながら登り2つ下る(この時彼はほぼ Cface を終えてしまつて)

1 pitch A1 2つもなくさき出しから Routeを見た。1つめは A1 2つなく free 2つ途中から A1, 2cm でてた所のトレス 2つ目。

2 pitch A1 2つと 1つとの交りで昔のルートを越えて、手ぬぐい斜め K走 2つ3つし中K3つ石があり、奥茶吉茶Kの付近で落石あり。

3 pitch 快適なり、ミサガヤかひすかしいが、壁の岩と壁の K フルンズ Cface 下りり

4 pitch 斜めのぼりとからでんく、だからか快適(少し上部ほてる)先行 party の落石がある。

5 pitch 凹角からがして場所を走りかいに先行 PK 追いつく。

6 pitch 凹角の奥が斜めの K が適度にスタンスがみて適度に不ぞろいがって最後 face と強引 K の付近終了

終了後 北穂を下る。1年ぶり追いつきいい感じだ。

感想、とにかく快適で岩登り楽しく良かつて特に 2 pitch 目は元気の時間がかなりつかない。下田

北穂東稜より竜谷クラクル銀ルート

L.工田、田中 & 實田 14:00

雪上訓練指揮直後 12:50 三日未だ ~ 10:05 北穂外層 水没下降
12:15 實田へ竹之内 Party → 雪移行
土田 田中 "

核心部のクラクルは左の方を取る。16:20 終了 18:15 回集

(回) 初めての本番でしかし竜谷というか、下田で夢中で登った感じです。落石が驚いたり、寒さに震えたりして環境が悪く、あまり力も出づかず、でもさがむつうほとどの威圧感はあり、登りの自体が快適でした。

D ～ 西壁 雪表ルート

L.師匠、片山

取り付け附近の小工事 D ～ 片山 10m ほどで下りて、
西壁はまだ 200m ほど残っています。

取行 12:00 終了 V.95.

C party 行動記録 (涸沢まで)

5月31日 快晴のち曇り

* member Reader 下田
願戸 竹内 師田
内川 吉野 関川 川世
* Time 4:18 横尾 Base Camp
5:10 }
5:20 } 休けい (涸沢への夏場
6:10 涸沢

涸沢にて Kick step 滑落停止 グリセードの轍
5,6のコルに A, B 2 party に分かれ
さんが コルにてザイルをひこう。下りは
グリセード etc でアシと いうまに下る

コンテ・スタカット party (涸沢にて) 記録

5月31日 晴のち曇

* member Reader 山本
吉田 畠田 中嶋

* Time 11:30 ~ 13:00

④ 1年生と雪上訓練を行なった所でやる。

スタカットは 2人ずつに別れて ダイナミック
腰がらみ グリップ ビレイでの確保の型
コンテは、1人4回落ちてみて片方が轍
にした。

感想) 雪が軟かく オーバースポンがビッシュ
といった。一通り行なってみて確保でき
てきてよかったです。

6月1日 A party 行動記録

4:10 B.C 発 ○

5:07 休けい

17 岩出が足を雪に突き、二つ
痛めてしまう。

6:00 潤沢着

STOP 練習

(グリセード・キックステップから)

7:10 小休止

20

キックステップ・グリセード練習

8:20 小休止

35

8:40 潤沢登 ○

岩出はケガのため潤沢に残る。

9:30 小休止

40 この間、杉本が腹痛でおくる。

10:40 北穂、山頂着 ○

一年生は二木から四時向気、滞在
非常に寒り。

この時上級生は寒い寒い邊合で
騒いでいたのだ!

6月1日 6月1日 コンテナハイマー
L. 二俣、下田、竹内、セト

6:30~7:15

コンテナ・スタック全部やりました。

海運下道を走りました。ビショビショ

6月1日 6月1日 松高ハイマー
L. 二俣、瀬戸、中山島

8:45 固定

9:40 5.6コル

12:00 松高ハイマー取付

D次を下してC次を登り始めるが、大きめの
クレバスがあつたので、D次を登りなあして
バンドをトラバースして行くとハイ松テラスの
下へ出た。そこから甲南ハイマーのガリ(雪やき)
を下って松高ハイマーへはいる。

14:30 終了点

15:10 3.4の 何もおちていよい! 2△発

15:40 固定

瀬戸のみ岩出と西国を併せて先に下る。

二俣・中山島はハイマー110ハイマーで行つ。

松高ハイマーは5ビック

3.4ビック、4 中島、あとは瀬戸

感想「さあがんばれ!」(中)

「もへしゃん!!」(2)

「何度登ても新鮮さがあるでいい。」

「全く覚えていないから」

6月2日 Aパーティー行動記録 記録者 山本
(CL, 片山, 竹内, 鈴田, 鳥谷, 山本, 見富, 加藤 多田)

3:50 起床

4:45 B,C出発

5:35 1本 小休止

6:30 涼天着 小休止

6:45 雪上訓練開始(キックステップ, グリセード)

7:20 小休止

7:30 涼天出発

8:20 B,C着

雨のため雪上訓練を途中でやめ B,Cへもどる。

6月2日 雨で魂でん, 墓参り (記録少ヤ)

10:00 B,C終

11:15 墓参

水で清め、アコ, 酒を供え、残酒: 全員で
まわし? か

黙とう作 故人の説明(鈴田)

11:30 帰途へつ

12:45 全員B,Cへ着

6月2日

屏風 party L.山本。二俣。箕田。下田

4:45 B.C 発 ①

5:40 T₄ 尾根 取付下の草地

6:00 登攀具をつけて T₄ 尾根の下まで行

くが雨が強く降ってきたので、下の草地
までもどってタキ

6:10

7:00 一向に天気が良くならず ガス、たりして
又雨が降ってきたので下る。

7:40 B.C 着

我々一年生はこの日の雨をどうか
に行き望んだ大こう。

雨・雨 隆太郎 師田サンガ

「今日は次でんじ うれしいな

ピ°キ°キ°キ° 4カフ°4カフ° ランランラン

作詞: 山田

3月3日 奥又白地 → 5,6コル → 猿沢

3/3 - 二
一

L. 梶田, 田中, 二保, 鈴木, 島谷, 杉本, 藤田, 山田, 吉野

二行動キロメートル

4:10 出発 ①

5:00 奥又出合着、上空晴朗

6:05 松高尾山と中本谷展望良①

7:00 又白地〇、富士、南中北アリ、北尾根、東面展望良、

行動食Eビリ、例1エド、スタート訓練。

12:30 5,6コル着、5峰と甲子ノ瀬下降

13:00 猿沢着 行動食Eビリ。

14:15 B.C 着。

七尾根パーキング

L. 梶田, 田中, 田中

奥又白地 → 5.6峰 peak 手前 → 3.4のコル →

7:50 5.6コル着

天候、景観良好

左へ登り

→ B.C

→ 前穂高岳

11:20~12:30

右越後ルート

well established route

歩行者通行可

7:00

7:15-20

7:20-25

15:00

朝霧

晴天

歩行者

右越後ルート

歩行者

右越後ルート

6月4日 B.C. ←→ 槍沢 ←→ 槍ヶ岳 3199.4

A Party : 岩本(L), 竹之内, 宇島, 吉田,
見富, 島谷, 宮島, 萩田, 吉野, 川上, 杉本.

記録 : 04:10 B.C. 着. ①
04:25 横尾橋 * 04:50. 10保 今前で.
05:50 槍沢小屋. ① 体調不良の為、まく述
09:25 槍ヶ岳 B.C. にまとまる。
10:10. 槍ヶ岳 頂上. ① 06:20. B.C. 着.
} 山菜取り
14:45. B.C. 着. ①

感想 : 今日も、非常に良い天気。やっとスケジューを端化した
ところとして、下界の落しかけた處いは、やはり川は川なり山菜とり
の夕食・ランバを楽しめに一回向過した。まあ飲もう! (ミヤ)

B Party : 土田(L), 田中, 片山, 濑戸,
永井, 内田, 西園, 寺出, 山本, 加藤, 宮田, 山本.

記録 : A Party に付いて同じ。

感想 : 晴れの中、槍の綫先に墜れて感心致。令宿の
最終日にさしてわざいい日だった。(内川)

6月4日 屏風岩東壁大スラブルート。

Party : 徳貝, 山本(童).

記録 : 04:20. B.C. 着.
05:30 T4尾根取付 人口が3000m部分的に
06:00 T4. 異なるフリーであるからか
04:52 登攀終了. 乗じめる。全部で10P.
11:25 日向の頭. うち A1 の 1 うねり
13:48. B.C. 着. ホリト、ハーフをかかげて
たこれまで、非常によろかった。

感想 : アンタ もんじょよ。(スカイ)
なかなか、おもしろかった(山本)。

6月4日 東絶ルート 島崎田 築田

5:35 ○ T4尾根取付 Top 築田 40m 基がしきりて乗けた。そのあとコンテでT4着

6:25 東絶取付 Top 築田 V-A1 50m を1回でのぼすと、途中で確保点を上ぐる。(ボサテラス) カエルのように ハングを乗り越す

2P Top 築田 尾端まで III-A1

3P Top 築田 40m いがい A1というものの ボルトのリンクが長い
そのが多く 底いシェリジや細いヒゼボーカーで取れて本体

4P Top 築田 3回 オーバーハング 2段から右斜面 東壁ルンゼの中の
テラス(枝が生えている 細長いテラス)につく ボルトのリンクがたま
りない 太陽を全員いがいにうけ すぐだハケンの音をひびかせ
アドミの金属音が雪球にひびきわたるのであった。

5P Top 築田 ビデの折れ込み A6 III+IV 40m

6P Top 築田 ビテで A6 II 40m ヒエ子のよみ木幕間に

7P Top 築田 たんたんとガシテ 基石が多く ふみ跡がよくある
40m IIRKの波す。

8P Top 築田 コケのついた岩 ふさふさ岩は 不確定取付 ほげあら
やつぱうら 40m IIRKの波す(T, Y, Z サルキ
はすせうれにくる。(アドミの単位は強引に) 1/40波す

12:30 屋根の頭着 ① 水が早い! 島崎の耳よりグリセート下る。
(築田 BC)

6月4日 屋根岩 東絶 島二保 下田

4:20 大スライバーテ, 電鋸バーテと共に B.C.をして

5:50 T4尾根末端取付 T4いがいはず 下からトライアスしてT2まで

6:50 東絶登攀開始

1P 15m Top =保 A1=セカンドビックエラカタ 不確定

2P 40m Top 下田 垂壁の人工 A1

3P 20m Top =保 T4級のfree いがいが、もう少しひんボルトが打ってあるので
使わなかったが、ついてにアドミ。下田はビテでく

4P 40m Top =保 A1 1/40が古く、2か所、後半はフリーと人工と2つかま
も3か所。40m いがいで 左のテラスに出て ビテ-73が
正解は右のテラスであった。

5P 20m Top 下田 左のテラスへ上がらず 右のテラスから入る 駄なフリー

11:50 終了 休憩 雪綿隊のユールがきこえ (H:30)

12:10 屋根の頭着 マスラバパーティがまたたびやられた。雪綿パーティをみて
いつはた下峰

感想 カギり不審をもって立つき 1Pの人口でさうに不審がつったがそれ以後の
人口はやさしくフリーの所 + ハーゲンホールがあり裏では、無事に居つて
よかったです。(二保)

やっと屋風も登るよになつた あんなもんでは 早く伊那に帰つて生ビール
でものみたいよ (下峰)。

6月1日 原因

ねいさの夫婦の泡瀬 自由に登れひまねたい 他と竹田、鷹
がけのため瀬 吉田さんかがけのためにもつてされたので
どういた え (原因)。

6月5日(日) ①

MEMBER 原田、牧瀬以外全員

6:30 起床
7:00 徒歩
8:05 出発
9:00 T園
10:00 明神
11:00 上高地バスターミナル ピルがつまらった
11:30 ターミナル発
15:40 部屋着 反省会
17:10 解散

(岩出)

6月5日(日) ①

MEMBER 原田 牧瀬

6:30 あつまたやう!
7:15 BCも 今時も出発行つた
後片付をせずと夫ねえ地
ねんざ(西足モ)がひどく痛む
牧瀬さんに「イカガミ」を教へたら
つたが痛くてそれどころではなかつた
10:45 バスターミナル着
ピルをのむ マスイ! アイヤダ!
他のもの(牛乳など)にがんでもうまいのな
以上 上記と同じ

反省、体力 精神力が貧弱で因体行動を乱
したことをおわびいたします

終わっち まつ…

(原田)

